



さいたま市PTA協議会



ホームページは
こちらから▶▶



さいたま市PTA協議会 スローガン

学び・つながり・支えあう さいたま市PTA

1.学びを通じて育つ力 2.声をつなぎ、未来も動かす 3.みんなで支え合う仕組みづくり

No.51

2026年7月7日

発行 さいたま市PTA協議会

編集 広報情報委員会

事務局 さいたま市大宮区吉敷町
1-124-1 大宮区役所4F
TEL.048-647-4401

製作 株式会社エース広告

今年度は、元日本教育新聞社取締役編集局長の矢吹正徳氏に加え、新たに埼玉新聞元編集局長の吉田俊一氏を講師としてお迎えして開催しました。「楽しむ、読ませる」 広報紙をつくらう」 矢吹先生の講習では、同じ内容でも見出しの違いによって印象がどのように変わるのかを体験するワークショップが行われました。参加者は感じたことを次々に発言し、笑いも交えながら学びを深めていきました。また、紙の広報紙ならではの、手に取って読む心地よさや、紙を触って読む体験が読者の記憶に残る、という魅力についてもお話がありました。紙の質感や写真の見え方、ページを開く動作そのものが、学校の空気や子どもたちの姿をより身近に感じさせてくれる、そんな紙媒体の価値を改めて実感する時間となりました。

令和8年度 広報講習会開催

開催日時 2026年5月22日
会場 RainBoc Hall 第一集会所

この講習会を通して得た学びを各校のPTAに持ち帰り、より魅力あるPTA活動・PTA広報として広めていただければと思います。子どもたちの充実した学校生活につながることを願っています。

令和7年度さいたま市PTA協議会広報コンクール

<p>小学校紙面の部</p> <p>最優秀賞 常盤小学校PTA</p> <p>優秀賞 美園南中学校PTA</p> <p>希望を胸に 美園南中学校PTA</p>	<p>中学校特別支援学校紙面の部</p> <p>最優秀賞 希望を胸に 美園南中学校PTA</p> <p>優秀賞 はらやま 原山中学校PTA</p> <p>優秀賞 東風 与野東中学校PTA</p> <p>優秀賞 さいたま八王子 八王子中学校PTA</p> <p>優秀賞 もじと 本大中学校PTA</p> <p>優秀賞 銀杏(いちよう) 植竹中学校PTA</p>	<p>WEBの部</p> <p>最優秀賞 新開小学校PTA</p> <p>優秀賞 スクリーン 上大久保中学校PTA</p> <p>優秀賞 note 上落合小学校PTA</p> <p>優秀賞 プロク 大宮南小学校PTA</p> <p>優秀賞 がくふり 美園北小学校PTA</p> <p>優秀賞 がくふり 大砂土東小学校PTA</p>
---	---	---

【応募作品数】
小学校18校
中学校12校
WEB版13校



さいたま市PTA協議会 定期総会

令和8年度さいたま市PTA総会を開催し、盛会のうちに終わることができました。子どもたちの健やかな成長を支えるため、今年度の「シン・市P協」メンバーによる新たな一年がスタートしました!

- ### 令和8年度 新役員紹介
- | | |
|---------------------------------------|---|
| 会長
和田 洋樹 (緑区・美園南中) | 正副会長・常任理事
岸澤 裕太 (緑区・道祖土小) |
| 副会長
鈴木 茂喜 (浦和区・本太中) | 事業委員会
○委員長
山 誉之 (北区・日進中) |
| 常任理事
小竹 菜実 (西区・宮前小) | 事業委員会
○副委員長
厚川 尚史 (中央区・上落合小) |
| 常任理事
大内 内範一 (中学校長会・南区・南浦和中) | 事業委員会
八十島 巖 (西区・土屋中) |
| 常任理事
小竹 菜実 (西区・宮前小) | 事業委員会
坂下 三浩 (桜区・新聞小) |
| 常任理事
高橋 葉子 (浦和区・針ヶ谷小) | 事業委員会
鈴木 和央 (見沼区・大谷中) |
| 常任理事
飯塚 清 (桜区・田島中) | 事業委員会
大西 宏樹 (大宮区・大宮東中) |
| 常任理事
鈴木 昇 (浦和区・常盤小) | 事業委員会
齋藤 功太郎 (北区・つばさ小) |
| 常任理事
鈴木 昇 (浦和区・常盤小) | 事業委員会
津田 敏男 (緑区・三室中) |
| 常任理事
鈴木 昇 (浦和区・常盤小) | 事業委員会
関根 邦明 (西区・馬宮中) |
| 常任理事
鈴木 昇 (浦和区・常盤小) | 事業委員会
豊川 真 (見沼区・春風小) |
| 常任理事
鈴木 昇 (浦和区・常盤小) | 事業委員会
廣重 剛史 (中央区・鈴谷小) |
| 常任理事
鈴木 昇 (浦和区・常盤小) | 事業委員会
能重 裕介 (岩槻区・和土小) |
| 常任理事
鈴木 昇 (浦和区・常盤小) | 事業委員会
河野 秀樹 (小学校校長会・緑区・美園小) |
| 常任理事
鈴木 昇 (浦和区・常盤小) | 事業委員会
大崎 智基 (西区・大宮西小) |

さいたま市PTA協議会 「児童・生徒ワイド補償制度(こども総合保険)」 中途加入受付中

本広告は制度の概要のみを記載したものです。ご加入に際しては重要事項説明書をよくお読みください。不明な点等がある場合には代理店までお問い合わせください。

<p>埼玉県自転車条例 さいたま市自転車条例 に対応しています!</p>	<p>団体割引等 適用により 保険料が割安!</p>	<p>オンラインの お申し込みは こちらから</p> <p>小学校用 中学校用 高校用</p>
<p>自転車事故等による損害賠償責任も 無制限で補償</p> <p>※ご家族全員が対象 ※国外は3億円まで補償となります。</p> <p>示談交渉サービス*付き!</p> <p>小学5年男子児童の自転車衝突で母親に約9,520万円の賠償命令(神戸地裁判決)</p> <p>*示談交渉を行う場合は、被保険者および被害者の同意が必要です。国内のみのサービスとなります。</p>	<p>ケガの補償 24時間補償で安心!</p> <p>◆学校内でのケガはもちろん、休日も含め24時間ケガを補償!</p> <p>◆地震等によるケガも補償!</p> <p>◆細菌性食中毒、ウイルス性食中毒や熱中症による死亡・後遺障害・入院・手術・通院も補償!</p>	<p>オンライン申込 募集期間延長中</p>

プランによって補償項目が異なる場合がありますので、詳しくはパンフレットをご確認ください。

取扱代理店・扱者
AIGパートナーズ株式会社
さいたま支店
〒330-0846 さいたま市大宮区大門町3-54
TEL 0120-991-341 (通話料無料)
(受付時間:9:00~17:00 土、日、祝日、年末年始を除く)

ご好評につき、**「中途加入」受付中です。**

詳しくは左記取扱代理店・扱者までご連絡ください。

〈引受保険会社〉
〔幹事会社〕 **AIG損害保険株式会社**
担当支店: 埼玉支店
〒330-0846 さいたま市大宮区大門町3-54
TEL: 048-641-4050
〔非幹事会社〕 **東京海上日動火災保険株式会社**
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
13-0017 2027-07

特集：「オヤジの会」

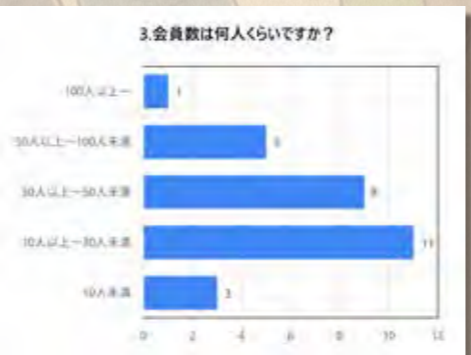
学校の美化活動から天体観測まで!?
地元の学校応援団

今回はさいたま市の「オヤジの会」に聞いてみました!
特集のきっかけは広報情報委員会の何気ない一言から...

広報紙の内容は各区から集まったPTA会長で構成される「広報情報委員会」で決めています。その時の「小学校にはおやじの会があったけれど、中学校にはなくて。子どもたちのために、中学校で何かできたらいいなと思っているんですよね」この発言をきっかけに、「うちの学校ではこんな活動をしているよ」「地域と連携したイベントもあるよ」など話題が広がり、市内の「おやじの会」は今どんな活動をしているのだろうかという疑問が生まれました。そこで今回、さいたま市内で活躍する「おやじの会」の魅力や活動の実態を探るため、アンケートを実施しました。

数字で見るオヤジの会のリアル

市内各校のPTA会長を通じてアンケートを実施。88校の皆さまに回答いただきました。(ご協力どうもありがとうございました!)



オヤジの会があるのは回答の約3割の学校でした。思ったよりも少ない印象!?

参加者はパパたちで構成されている会が大多数。ただ、ママたちが所属している会も4割ほどおり、この辺りは多様性の表れか、時代の変化か。

会員数は様々、1人で活動しています!という方から100人超えの大部帯まで!?

これが定番!?よくある活動内容Best5

1. 校内美化、整備活動
2. 学校行事支援
3. 地域の祭事・PTA行事の運営協力
4. 焼き芋大会
5. 逃走中

珍しい!ユニークでレアな活動5選

1. 熱気球体験
2. 芝川カヌー清掃
3. 蛍放流
4. ダンボールハウス・防災宿泊体験
5. 企業の工場訪問

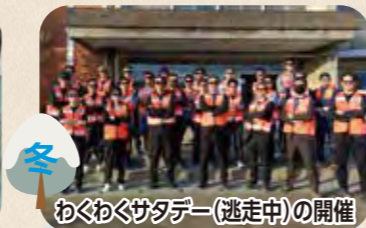
最も多かったのは、校庭の除草や備品の整備、運動会・体育祭、入学式・卒業式での写真撮影サポートといった学校活動の支援でした。

また、テレビ番組「逃走中」を模した企画をはじめ、焼き芋大会や流しそうめん、学校宿泊体験など、子どもたちの思い出に残るイベントも人気を集めていました。

一方で、今回「レア活動」として選んだのは、さいたま市内でも他に類を見ないような特色ある取り組みばかり。子どもたちが夢中になるのはもちろん、大人も思わず参加したくなる魅力にあふれたイベントばかりでした。



北区・日進北小学校「にちきたおやじかい!」の活動内容をご紹介します!



「子どもと一緒に楽しもう」から生まれる保護者同士の輪

PTAとおやじの会。活動の形は異なりますが、その根底には共通して「子どものため」という想いがあると感じました。この場所は、仕事や家庭とは別に保護者同士がつながり、地域との橋渡し役にもなる貴重な交流の場となっているようです。

市P協 会長が行く! 第1回



市P協会長の現場訪問 ひまわり特別支援学校に行ってきました。



春の気配が少しずつ近づく令和8年3月11日、市PTA協議会会長をはじめ数名のメンバーとともに、ひまわり特別支援学校を訪問しました。給食センター方式の導入に向けた協力がきっかけで実現した視察です。年度末の忙しさの中でも、学校には落ち着いた雰囲気の流れ、子どもたちがそれぞれのペースで学ぶ姿が印象的でした。

校内見学では、掲示物や教室の様子から、子どもたちが安心して過ごせる環境づくりが丁寧に行われていることが伝わってきます。

スヌーズレンルームでは、光や音のやさらかな刺激が子どもたちの感覚に働きかけ、心身のリラックスを促すとともに、自発的な反応を引き出す工夫が施されており、「これは大人でもちょっと体験してみたい…」と興味をそそられる空間でした。また、見学を通じて特に心に残ったのは、先生方が子どもの「できた!」瞬間を逃さず、先回りしすぎずに見守る姿勢です。子どもたちの小さな成長を大切に積み重ねていく姿は、見ているこちらまで温かい気持ちにさせてくれました。

一方で、スヌーズレンルームの備品の多くが費用を抑えるために先生方の手作りであったり、校舎の古さから不便を感じる場面もありました。先生方の工夫と努力が光る半面、「もっと設備面でも支えられるといいの!」と感じる瞬間も。市内に2校しかない特別支援学校の現状を知ること、私たち自身も「みんなで考えていくべきこと」が見えてきた気がします。



視察の最後には、給食の試食も行いました。刻み食やミキサー食など、子どもたちの状況に合わせた多様な形態の給食をいただき、その丁寧な工夫に一同感心。給食が日々の学びを支える大切な一部であることを改めて実感しました。

今回の訪問は、子どもたちの学びを支える現場を知る貴重な機会となりました。

市PTA協議会会長の現場訪問シリーズ、次回もどうぞ楽しみに。



さいたま市立ひまわり特別支援学校 前橋 力 学校長

本校は、特徴的な取組である「ひまさきプロジェクト」により、学校・家庭・地域が協働して、校名であるひまわりを咲かせる活動を通して、少しずつ連携の輪が広がっています。

本校に在籍している子どもたちは、さいたま市の各区より登校しており、車いすを使用しているお子さんも多く、普段地域と触れ合う機会が少ないので、近隣の地域とのつながりや居住地域とのかかわりを通じて、子どもたちが得るものは大きいと感じています。

そのような中、さいたま市PTA協議会の方々から取材と広報のお話をいただき、本校のことを多くの方々を知っていただくことで、さらに子どもたちと大人とのふれあいを広げることができる良い機会になりました。

また、当日は学校給食センターで作っていただいている、本校の給食についても、見学をしていただき、食育の推進について知っていただきました。ありがとうございました。

今後も本校の教育活動や、子どもたちが頑張っている姿をたくさんの方々に知っていただけるよう発信するとともに、地域に根ざした教育を推進していきたいと思っています。



さいたま市立ひまわり特別支援学校 片桐 由香里 PTA顧問

この度は、さいたま市PTA協議会の皆様へ本校へお越しいただき、学校見学会が実現できたことを大変嬉しく思っています。当日は、子どもたちの学校生活や給食配膳室の様子をご覧いただくとともに、実際に給食もご試食いただきました。

会長として2年、顧問として2年、計4年間PTA活動に携わらる中で、自校だけでなく、西区連を通じて多くの皆様と交流を深める機会に恵まれました。ここまで、たくさんの方々から温かいお力添えや後押しをいただけたことに、心より感謝しております。そうした支えと結びつきが力となり、当初1年間限定とされていたセンターからの給食提供が次年度以降も継続されることになり、確かな成果へとつながりました。

一人ひとりの力は小さくても、思いを一つにして結束すれば、大きな力になる。PTA活動を通して、そのことを強く実感しました。ここで生まれたご縁を大切にしながら、今後支援学校と地域の小・中学校との交流が更に広がり、相互理解につながっていくことを願っています。

子どもたちのよりよい学びと育ちのために、その温かな輪を大切に、これからも皆さんと一緒にできることを考えながら歩んでいけたらと思っています。



さいたま市PTA協議会会長 和田 洋樹

今回、初めてひまわり特別支援学校を訪問し、子どもたちの学びや生活を支える学校の姿を直接知る貴重な機会となりました。前橋校長先生、片桐さんに温かく迎えていただき、校内や給食の現状を丁寧にご案内いただきました。先生方の工夫に支えられている一方、なお残る不便さも実感しました。

市P協としても、今回の訪問で得た気づきを大切にしながら、子どもたちを支える環境について、できることを一つずつ考えていきたいと思っています。



※校長先生、PTA顧問の肩書は令和8年3月時点のものです。